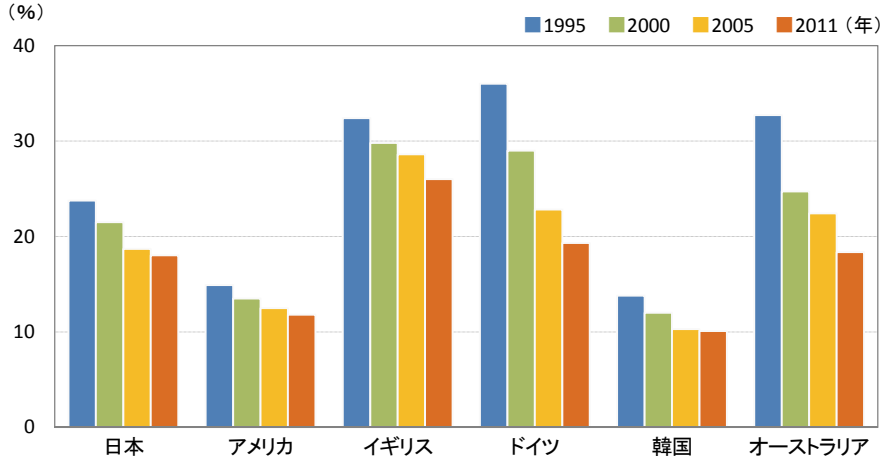
## 7-1　労働組合組織率の推移




▸▸ グラフの具体的な数値及び資料出所については，「第7-1表労働組合員数・組織率(各国公式統計)」(p.209)を参照。

主要国の労働組合組織率を2011年値でみると，イギリス（26.0%）が最も高く，次いでドイツ(19.3%)，オーストラリア(18.4%),日本(18.0%)，アメリカ(11.8%)，韓国（10.1%）の順となっている。

また，1995年から2011年までの時系列の変化をみると，いずれの国でも組織率は低下傾向にある。